

## CT検査を受けられる方へ

### 1. 検査を受ける前の注意

	検査部位	食事制限	水分制限	薬剤制限
単純のみ	頭部・胸部	なし	なし	なし
	腹部を含む	4時間前から禁食	水のみ可	なし
単純+造影	胸部のみ	4時間前から禁食	なし	ビグアイド系糖尿病治療薬を服用の方は、検査前後2日間を含む、計5日間の休薬をお願いします
	腹部を含む	4時間前から禁食	水のみ可	ビグアイド系糖尿病治療薬を服用の方は、検査前後2日間を含む、計5日間の休薬をお願いします

右記に該当する方は 検査前にお申し出下さい	●妊娠の可能性がある方	●妊娠中の方
	●ペースメーカー	●植え込み型除細動器
	●インスリンポンプ	●持続グルコース測定器

### 2. 実際の検査

#### 単純のみ

- ・検査時間は10分程度です。
- ・CTは身体を輪切りにしたような画像を作り診断する検査です。
- ・ブレのない画像を撮影するために、撮影時にしっかりと呼吸停止をしていただきます。
- ・検査目的部位のお洋服等に金具がある場合、検査前に着替えをしていただきます。

#### 単純+造影

- ・検査時間は15分程度です。
- ・CTは身体を輪切りにしたような画像を作り診断する検査です。血管や病的な部分をより詳しく見るために、腕などの静脈から造影剤と言う薬を注射します。また、検査目的によっては消化管や血管を見やすくするためのお薬を併用する場合があります。
- ・ブレのない画像を撮影するために、撮影時にしっかりと呼吸停止をしていただきます。
- ・検査目的部位のお洋服等に金具がある場合、検査前に着替えをしていただきます。

### 3. 検査終了後

#### 単純のみ

- ・食事や水分、入浴等の制限はありません。
- ・お薬は医師の指示がない限り、普段どおり服用して下さい。

#### 単純+造影

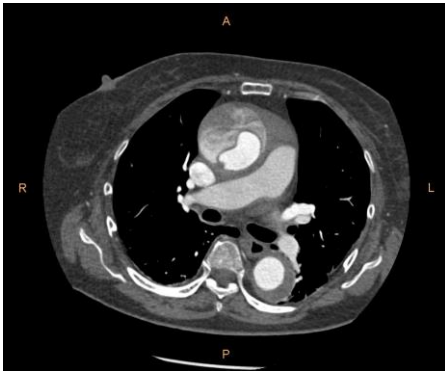
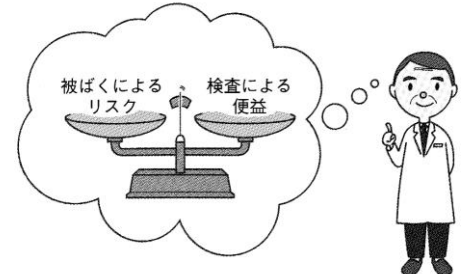
- ・造影剤の排泄を促進する為、水分を多めにとって下さい。食事や入浴の制限はありません。
- ・お薬は医師の指示がない限り、普段どおり服用して下さい。ただし、糖尿病治療薬を服用の方は、造影CT検査同意書の指示に従って下さい。
- ・検査後、帰宅してから吐き気、頭痛、蕁麻疹などがありましたら病院へご連絡下さい。

## CT 検査を受けられる方へ

CT 検査における放射線の被ばくに関して、簡単に説明させていただきます。

### ●必要な場合にのみ検査を行っております(検査の正当化)

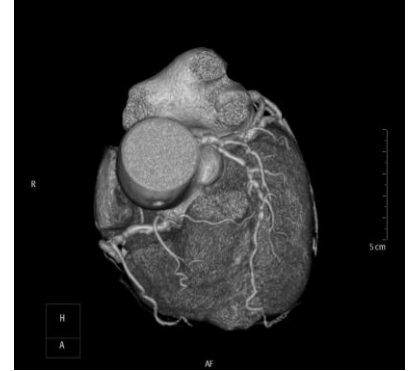
CT 検査をしないで病気の発見が遅れるリスクよりも、CT 検査で受ける放射線被ばくのリスクが低く、なおかつ代わりの検査がない場合にのみ CT 検査を行います。CT 検査は体内の細かい部分を撮影するのに優れた検査です。検査時間は 15 分程度です。



解離性動脈瘤の CT 画像



解離性動脈瘤の 3 次元画像



心臓の 3 次元画像

### ●必要最低限の放射線量で検査を行っております(防護の最適化)

CT 検査は使用する放射線線量が多いほどきれいな画像が撮れますが、患者様ごとの体格や検査内容にとまらぬ、診断に差し支えのない最低限の放射線線量で検査を行っております。日本では CT 検査による被ばく線量の基準を国際原子力機関 IAEA や国際放射線防護委員会 ICRP が定めるガイドラインよりも低く設定しております。当院もそのガイドラインにしたがって検査を行っております。

ガイドラインを定める団体	頭部 (mGy)	胸部 (mGy)	腹部 (mGy)	冠動脈 (mGy)
国際原子力機関 IAEA	50	—	25	—
国際放射線防護委員会 ICRP	60	30	35	—
DRLs2020	77	13	18	66

通常、100mGy以下の放射線被ばくでは身体的な影響はないといわれております。また、CT 検査で使用している放射線は撮影の時だけ電氣的に作られているもので、原子力発電所で使用されている放射性核種のように身体の中に取り込まれるものではありません。

ご心配な点は放射線科までお問合せください

放射線科部 CT 室 電話:0493-72-2333